

代, 太田真治, 星野照宗, 小林 信, 根尾 満, 早津良和, 古田 勲: 下顎 cementoma の 2 例. 第 3 回臨床口腔外科北陸地方会, 1983, 9, 石川.

7) 澤本正登, 沖田 進, 小竹 彌, 水分寿雄, 杉本裕史, 吉森寿美代, 早津良和, 山本康一, 古田 勲: 病院開設より現在まで 3 年 5 ヶ月間の当科における患者の臨床統計的観察. 第 28 回日本口腔外科学会総会, 1983, 9, 東京.

8) 山本康一, 水分寿雄, 杉本裕史, 小竹 彌, 沖田 進, 澤本正登, 早津良和, 古田 勲: リンパ節型トキソプラズマ症の 1 例. 第 28 回日本口腔外科学会総会, 1983, 9, 東京.

9) 早津良和, 澤本正登, 沖田 進, 小竹 彌, 水分寿雄, 杉本裕史, 吉森寿美代, 梶村悦朗, 山本康一, 古田 勲: 当科における顎骨骨折の臨床統計的観察. 第 8 回日本口腔外科学会中部地方会, 1983, 11, 愛知.

10) 吉森寿美代, 早津良和, 山本康一, 古田 勲, 小守 昭: 多発性粘膜神経腫の 1 例. 第 8 回日本口腔外科学会中部地方会, 1983, 11, 愛知.

和 漢 診 療 部

助 教 授 寺 沢 捷 年
助 手 今 田 屋 章
助 手 土 佐 寛 順

◆ 著 書

1) 寺沢捷年: 各科領域から見た診療 東洋医学 (I). 「胸痛」小林太刀夫監修, 451-470, 現代医療社, 1983.

2) 寺沢捷年: 総論 用語解説, 「産婦人科シリーズ 産婦人科医のための東洋医学」鈴木雅洲編, 45-51, 南江堂, 1983.

3) 寺沢捷年: 薬徴解説(4)厚朴・枳実. 「漢方医学講座19」日本短波放送放送内容集, 38-46, ツムラ順天堂, 1983.

4) 寺沢捷年: 症候別方剤の選び方 全身どこにでも出うる症候 「臨床老年医学大系15」島田 馨編, 483-443, 情報開発研究所, 1983.

◆ 原 著

1) 寺沢捷年, 木村昌行, 桜川信男, 内山祐子, 鳥居塚和生, 上野雅晴, 堀越 勇: 駆瘀血剤の凝固線溶系に及ぼす影響. 薬学雑誌 103: 313-318, 1983.

2) 寺沢捷年, 篠田裕之, 今田屋 章, 土佐寛順, 坂東みゆ紀, 佐藤伸彦: 瘀血症の症候解析と診断基

準の提唱. 日東洋医誌 34: 1-17, 1983.

3) 今田屋 章, 寺沢捷年, 土佐寛順, 三瀧忠道, 須藤成章, 熊谷 朗: 重症肺線維症を呈した Mixed Connective Tissue Disease に和漢薬治療を行った 1 症例. リウマチ 23: 354-361, 1983.

4) 土佐寛順, 寺沢捷年: 過敏性大腸症候群とその周辺疾患の東洋医学的治療. 漢方医学 7: 17-18, 1983.

5) 寺沢捷年, 今田屋 章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 伊藤 隆, 坂東みゆ紀: 駆瘀血剤の血液学的研究—全血粘度に対する効果—. Proc. Symp. WAKAN-YAKU 16: 119-122, 1983.

6) 寺沢捷年, 今田屋 章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 鳥居塚和生, 武田 健, 布目慎男, 御影雅幸, 服部征雄, 難波恒雄: 当帰の品質に関する臨床的ならびに薬学的研究. Proc. Symp. WAKAN-YAKU 16: 225-229, 1983.

7) 土佐寛順, 今田屋 章, 三瀧忠道, 坂東みゆ紀: 消化管診断学の証への応用 (第 2 報) —胃内停水と生薬との関連性について—. Proc. Symp. WAKAN-YAKU 16: 249-253, 1983.

8) 伊藤 隆, 三瀧忠道, 寺沢捷年, 今田屋 章, 土佐寛順, 五十嵐隆生: 気管支喘息の和漢薬治療. Proc. Symp. WAKAN-YAKU 16: 287-290, 1983.

9) 寺沢捷年: 自律神経性末梢循環障害に対する和漢薬治療の効果. 厚生省特定疾患スモン調査研究班昭和57年度研究業績: 438-442, 1983.

10) Sugita S., Otani K., Tokunaga A. and Terasawa K: Laminar Origin of the Tecto-Thalamic Projections in the Albino Rat. Neurosci. 43: 143-147, 1983.

◆ 総 説

1) 寺沢捷年: 瘀血の診断基準と病態解析. 治療学 10 suppl.: 13-19, 1983.

2) 寺沢捷年: ストレス病態に対する内科的治療のあり方. 医学のあゆみ 125: 385-388, 1983.

3) 寺沢捷年: <伤寒论><金匱要略>の当前評及今后研究方向. 北京中医学院学报 2: 9-10, 1983.

4) 大谷克己, 田中宏一, 徳永 叡, 杉田昭栄, 寺沢捷年: コンピュータ断層に必要な人脳連続標本の作成と保存. 医学のあゆみ 123: 1079-81, 1983.

5) 寺沢捷年, 三瀧忠道: 気管支喘息の漢方治療. アレルギーの臨床 No.23: 21-26, 1983.

◆ そ の 他

1) 寺沢捷年：傷寒論，金匱要略の今日的評価と今後の研究のあり方について，傷寒論医学の継承と発展—仲景学説シンポジウム記録—46-47，東洋学術出版社，1983.

2) 寺沢捷年：医学部における東洋医学教育を考える。日東医協会報No.3，15-21，1983.

3) 寺沢捷年：東洋医学の基本概念と泌尿器科疾患への応用。第1回泌尿器科漢方研究会，1983，4，大阪.

4) 熊谷 朗，寺沢捷年，矢野三郎，大浦彦吉，大村正康：「座談会 和漢薬の診療，研究，教育」臨床医薬情報 WINTER 臨時増刊：30-45，1983.

◆ 学会報告

1) 土佐寛順，今田屋 章，三瀧忠道，嶋田 豊，松田治己，寺沢捷年，若木邦彦，小泉富美男：膝関節滑膜転移を来したポールマンIV型胃癌の1例。第118回日本内科学会北陸地方会，1983，3，金沢.

2) 丸山宗治，伊藤正己，矢野三郎，寺沢捷年：抗コリン剤の奏功した開眼失明の1症例。第118回日本内科学会北陸地方会，1983，3，金沢.

3) 三瀧忠道，井沢敬子，横沢隆子，大浦彦吉，山本昌弘，川島祐次：薬用人参サポニン (Ginse-noside) のコレステロール代謝改善作用について。日本薬学会103年会，1983，4，東京.

4) 松原利行，今村 恵，安田晶子，堀越 勇，今田屋 章：マウス酢酸 writhing 反応に対する桂枝二越婢一湯加苓朮附の影響。日本薬学会103年会，1983，4，東京.

5) 寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，三瀧忠道，坂東みゆ紀：瘀血の診断基準と血液学的検討。第34回日本東洋医学会学術総会，1983，5，東京.

6) 今田屋 章，寺沢捷年，土佐寛順，三瀧忠道，嶋田 豊，松田治己：膠原病の和漢薬治療。第34回日本東洋医学会学術総会，1983，5，東京.

7) 松田治己，寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，三瀧忠道，嶋田 豊：自家製桂枝茯苓丸の臨床効果。第34回日本東洋医学会学術総会，1983，5，東京.

8) 寺沢捷年：自律神経末梢循環障害に対する和漢治療の試み。第24回日本神経学会総会，1983，5，京都.

9) 嶋田 豊，寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，三瀧忠道，松田治己，松山幸孝：甲状腺機能低下症に伴った小脳失調症の一例。第119回日本内科学会北陸地方会，1983，6，富山.

10) 寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，松山幸孝，三瀧忠道，鳥居塚和生：和漢薬治療における瘀血の

概念と血液粘度。第6回日本バイオレオロジー学会年会，1983，6，千葉.

11) 土佐寛順，寺沢捷年，今田屋 章，松山幸孝，三瀧忠道，坂東みゆ紀：心下痞鞭の診断意義とその関連生薬について。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

12) 今田屋 章，寺沢捷年，土佐寛順，松山幸孝，三瀧忠道，嶋田 豊，松田治己：慢性関節リウマチの和漢薬治療—第2報—。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

13) 三瀧忠道，井沢敬子，横沢隆子，大浦彦吉，山本昌弘，川島祐次：薬用人参サポニン (Ginse-noside) のコレステロール代謝改善作用について。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

14) 松山幸孝，寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，三瀧忠道：神経性疼痛に対する和漢薬治療の試み。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

15) 嶋田 豊，寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，松山幸孝，三瀧忠道，松田治己，伊藤 隆：難治性喘息に対する和漢薬治療の試み。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

16) 鳥居塚和生，堀越 勇，寺沢捷年：瘀血病態における Fibrinogen Heterogeneity に関する研究 (第一報)。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

17) 中野 護，井上恭一，佐々木 博，寺沢捷年：桂枝湯の T cell Subunits, mitogen 活性におよぼす影響について。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

18) 小橋恭一，中田孝紀，竹部幸子，寺沢捷年：証と腸内フローラとの関係。第17回和漢薬シンポジウム，1983，9，富山.

19) 寺沢捷年：末梢循環不全に対する和漢薬治療。第11回千葉東洋医学シンポジウム，1983，10，千葉.

20) 寺沢捷年，土佐寛順：腹診の現代的展開。第1回東方医学会<日中医学シンポジウム>，1983，10，東京.

21) 金岡又雄，矢野三郎，加藤弘巳，中西京子，吉崎正雄，寺沢捷年，坂東みゆ紀，鳥居塚和生：和漢薬の生理活性成分の酵素免疫測定法の研究，芍薬成分ペオニフロリンの酵素免疫測定法について。日本生薬学会第30年会，1983，10，徳島.

22) 寺沢捷年，今田屋 章，松山幸孝，三瀧忠道，土佐寛順，松田治己：和漢治療学における自律神経発作“奔豚気病”の現代医学的意義とその病態解折。第36回日本自律神経学会総会，1983，11，名古屋.

23) 三瀧忠道，寺沢捷年，今田屋 章，土佐寛順，

松山幸孝：小脳失調，シェーグレン症候群を伴ったインスリノーマの1例。日本糖尿病学会昭和58年度東海・北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

24) 松山幸孝，嶋田 豊，三瀧忠道，今田屋 章，土佐寛順，寺沢捷年：Sick Sinus Syndromeを伴った脊髄小脳変性症。日本内科学会昭和58年度東海北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

25) 嶋田 豊，寺沢捷年，今田屋 章，三瀧忠道，松山幸孝，鳥居塚和生：高 macro CPK 血症を呈した皮膚筋炎の1例。日本内科学会昭和58年度東海北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

26) 新谷卓弘，今田屋 章，寺沢捷年：骨軟化症の1例。第5回北陸 Ca 代謝談話会，1983，11，金沢。

27) 寺沢捷年，土佐寛順，新谷卓弘：苓桂甘藶湯について。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

28) 今田屋 章，土佐寛順，寺沢捷年：白通湯が奏効した一症例。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

29) 土佐寛順，坂東みゆ紀，三瀧忠道，寺沢捷年：舌苔と胃内視鏡所見。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

30) 三瀧忠道，嶋田 豊，松田治己，寺沢捷年：気管支喘息に対する木防己湯の経験。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

31) 松山幸孝，今田屋 章，土佐寛順，寺沢捷年：非定型性顔面痛に対する和漢薬治療。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

32) 新谷卓弘，三瀧忠道，寺沢捷年：芍薬甘草附子湯が奏効したと考えられる Meige 症候群の1例。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

33) 坂東みゆ紀，松山幸孝，寺沢捷年，鳥居塚和生，本間精一：瘀血病態とトロンボエラストグラム。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

34) 鳥居塚和生，本間精一，寺沢捷年，坂東みゆ紀：瘀血病態における Fibrinogen Heterogeneity に関する研究(第2報)。第9回日本東洋医学会北陸支部学術報告会，1983，11，金沢。

35) 渡辺裕司，萩原昌樹，松山幸孝，寺沢捷年，渡辺和夫：桂アルデヒドの中樞作用。第61回薬学会北陸地方会，1983，11，金沢。

36) 萩田善一，堀越葉子，井上恭一，佐々木 博：組織内 SOD の電気泳動的解析法。第20回日本臨床代謝学会総会，1983，2，東京。

37) 井上恭一，康山俊学，古谷田裕久，佐々木 博，堀越葉子，萩田善一：肝疾患における肝組織内 SOD の電気泳動的解析。第20回日本臨床代謝学会総会，1983，2，東京。

検 査 部

教 授 桜 川 信 男
助 手 近 藤 信 一

◆ 著 書

1) 桜川信男：プロトロンビンおよびその他の凝固因子。「血液凝固・止血と血栓 下」福武博勝他編，265-279，367-380，宇宙堂八木書店，1983。

2) 桜川信男，近藤信一他：アンチトロンビンⅢ異常症—“Toyama”と Heparin。「立山シンポジウムⅡ 凝固・線溶・血小板研究—基礎と臨床」桜川信男他編，125-130，宇宙堂八木書店，1983。

3) 桜川信男他：和漢薬の血液凝固学的研究：新しい凝固異常は正剤を求めて。「立山シンポジウムⅡ 凝固・線溶・血小板研究—基礎と臨床」桜川信男他編，193-198，宇宙堂八木書店，1983。

4) 桜川信男，近藤信一：アンチトロンビンⅢ濃縮製剤の先天性アンチトロンビンⅢ異常症および後天性アンチトロンビンⅢ減少症における凝固異常は正効果について。厚生省血液研究事業 昭和57年度研究報告集 194-196，1983。

◆ 原 著

1) 桜川信男，近藤信一，湯浅和典：和漢薬の血液凝固系へ及ぼす影響。新潟医学会雑誌 97：23-27，1983。

2) 桜川信男，湯浅和典，近藤信一，飯田博行，小出武比古：人工透析における血液凝固系の変動。新潟医学会雑誌 97：40-45，1983。

3) 桜川信男，浦留美子：真空採血管の凝血系に及ぼす影響。最新医学 38：549-553，1983。

4) 桜川信男，湯浅和典，高橋 薫，近藤信一，丹羽正弘，宮田好美，横田 力：和漢薬（特に止血薬および腎疾患治療剤）の凝血学的検討。最新医学 38：1184-1188，1983。

5) 桜川信男，湯浅和典，近藤信一，丹羽正弘：和漢生薬の血液凝固学的研究：特に艾葉と山梔子について。最新医学 38：1889-1893，1983。

6) 桜川信男：和漢薬の血液凝固学的検討。漢方医学 17：18-23，1983。

7) 桜川信男，高橋 薫：デキストラン硫酸および塩酸ジラゼップの凝血系に及ぼす影響。最新医学